

# 入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和3年11月2日

国立研究開発法人水産研究・教育機構  
水産資源研究所さけます部門札幌拠点長 藤井 徹生

## 1. 調達内容

- (1) 調達物品及び数量 ガスクロマトグラフシステム 一式
- (2) 調達物品の仕様 入札説明書による。
- (3) 納入期限 令和4年3月31日
- (4) 納入場所 札幌市豊平区中の島2条2丁目4番1号  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
水産資源研究所札幌庁舎

- (5) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の110分の10に相当する金額を切り捨てた金額（当該金額に消費税及び地方消費税に係る課税事業者希望金額を加算した金額を切り捨てた金額の110分の100に相当する金額）をもち、札額に消費税を記入し、札書に「GAS CHROMATOGRAPH SYSTEM」を記載し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載の上、上記①にてFAX送信すること。

## 2. 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和1・2・3年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「物品販売」の業種「精密機器類」もしくは「その他の機器類」で「A」、「B」、「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

## 3. 入札説明書等の交付方法

- 競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書の交付を受けること）
- ① 直接交付  
札幌市豊平区中の島2条2丁目4番1号  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
水産資源研究所札幌庁舎  
電話 011-822-2176  
FAX 011-822-3342
- ② 宅配便着払いによる交付  
任意書式に「GAS CHROMATOGRAPH SYSTEM 入札説明書  
宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、住所、  
電話番号を記載の上、上記①にてFAX送信すること。
- ③ メールによる交付  
任意書式に「GAS CHROMATOGRAPH SYSTEM 入札説明書  
メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メール  
アドレス、電話番号を記載の上、上記①にてFAX  
送信すること。

## 4. 入札説明会の日時及び場所等

仕様書等に関し質疑がある場合には、令和3年11月1日までに上記3.にてメール（アドレスは入札説明書に記載）又はファックスにて質疑を行うこと。当日までの

質をとりま、回、答は入札説明書受領者全員に対して  
 行ととも、に、代、え、る。、が、一、ム、ペ、ー、ジ、に、て、公、表、す、こ、と、に、よ  
 り、入、札、お、お、い、て、該、日、以、降、に、質、疑、が、発、生、し、た、場、合、も、随、時、受、け、付、け、  
 同、様、に、対、し、質、疑、の、内、容、に、個、人、に、関、す、る、情、報、で、あ、っ、て、特、定、の、個  
 人、を、識、別、し、得、る、の、記、述、が、あ、る、場、合、及、び、法、人、等、の、財、産、権、等、を、伏、せ、  
 害、す、る、お、そ、れ、の、記、述、を、公、表、せ、ず、質、疑、者、の、み、に、回、答、す、こ、と、が、あ  
 る。

5. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札書の受領期限及び提出場所 令和3年11月17日 13時00分  
3. ①に同じ。
- (2) 開札の日時及び場所 令和3年11月18日 11時00分  
札幌市豊平区中の島2条2丁目4番1号  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
水産資源研究所札幌庁舎 2階会議室

6. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除。
- (3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
- (4) 契約書作成の要否 要。
- (5) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。
- (7) 詳細は入札説明書による。

7. 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先
  - ① 当機構において役員を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等※注1として再就職していること
  - ② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること※注2

なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター、統合前の独立行政法人水産大学校を含みます。名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与えたと認められる者を含む。

※注1 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与えたと認められる者を含む。

※注2 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。
- (2) 公表する情報
  - ① 上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。
  - ② 当機構における最終職名及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名
  - ③ 当機構との間の取引高
  - ④ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
    - 3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
  - ⑤ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当機構に提供していただく情報
  - ① 契約締結日時時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
  - ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高
- (4) 公表日
  - ① 契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については原則として93日以内）

(5) その他  
当機構ホームページ（契約に関する情報）に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が  
行う契約に係る情報の公表及び情報掲載に同意の上、応募又は契約の締結を行っていただくようご応募願います。」の公表を願います。  
また、当機構のホームページへのご応募は、ご了解願います。

#### 8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」（平成19年2月15日文科省決定）に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」（URL：[http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge\\_request/note\\_contract.pdf](http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf)）をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類（①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書）は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大、学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

# 購入仕様書

1. 品名 ガスクロマトグラフシステム
2. 数量 1式
3. 構成
- |                          |    |
|--------------------------|----|
| (1)ガスクロマトグラフ本体           | 1台 |
| (2)自動注入装置                | 1台 |
| (3)運転制御データ解析システム導入コンピュータ | 1台 |

## 4. 仕様

### (1)ガスクロマトグラフ本体

#### ①注入口キャリアガス制御部

一定圧力で制御でき、それらがソフトウェア上で設定できること。圧力は0.01psiステップで制御可能で、外部環境の影響を抑制するために室温・大気圧変化を補正する機能を有すること。

#### ②注入口

スプリット/スプリットレス注入が可能であり、工具を使わずにインサートライナー交換ができること。

#### ③カラムオープン

室温+8℃～425℃の範囲で設定可能であること。室温25℃において、300℃から50℃までの冷却時間が6分未満であること。温度が0.1℃単位で設定可能であること。

#### ④検出器

水素炎イオン化検出器 (FID)を1つ有すること。検出下限は3pgC /s (トリデカン) 以下であること、リニアダイナミックレンジが $10^7$ 以上であること。

#### ⑤リモートアクセス機能

専用の制御・解析ソフトウェアを使用せず、インターネットブラウザを通じてアクセスし、装置状態の確認および操作が可能であること。

#### ⑥メンテナンスモード

注入口などの消耗部品の交換手順を写真と文字で表示し、交換後には部品のページやリークチェックを自動で行うユーザー支援機能を有すること。それらはインターネットブラウザから実行できること。

#### ⑦ガスクリーンフィルター

供給ガス類の不純物を取り除くためガスクリーンフィルターキットを連結すること。

### (2)自動注入装置

#### ①検体数

2mlもしくは1.5mlガラス試料瓶が16本以上セット可能であること。

#### ②試料注入

ディスクリミネーションを防ぐため、0.1秒以内の高速注入が可能であること。

### (3)運転制御データ解析システム

①制御ソフトウェアをインストールしたコンピュータ（PC）からガスクロマトグラフ本体を一括制御できること。PCはデスクトップ型で、OSはWindows10 Professional以上、CPUはIntel i5 3GHz以上、HDDは500GB以上、DVD-RWドライブもしくはDVDマルチドライブが内蔵されていること。モニターは21インチ以上であること。クロマトグラフデータのプリントアウトのためモノクロレーザープリンタを付属すること。

ソフトウェアは下記のデータ解析機能を有すること。

- ・積分条件を自動的に最適化する機能を有すること。
- ・複数のシーケンスデータの同時展開が可能で、クロマトグラムの並列表示や重ねて表示することができること。
- ・複数ピークに対してベースライン新規作成、ピーク分割などの計算が連続してできること。
- ・レポートフォーマットはExcelのような計算機能を有すること。

## 5. 納入場所

北海道札幌市豊平区中の島2条2丁目4番1号

国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産資源研究所 札幌拠点（札幌庁舎）

## 6. 納入期限 令和4年3月31日

## 7. その他

- (1)本装置の搬入設置、据付調整及び操作説明等に必要な経費は、受注者側で負担すること。
- (2)受注者は、本装置の据付調整時に操作に従事する職員に対し十分な操作説明を行うこと。
- (3)受注者は、本装置構成機器について取扱説明書を提出すること。
- (4)納入後一ヶ年以内に受注者側の責任による不具合が生じた場合には、受注者の責任において交換又は補修を行うこと。
- (5)詳細については担当職員の指示に従うこと。